

平成28年度決算に係る

定期監査  
決算審査  
調査書

平成29年7月

元気づくり総本部県民課



## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	決算調書（総括表）	8 頁
8	事業別実施状況調べ	9 頁
9	予備費の充用調べ	9 頁
10	繰越関係調べ	9 頁
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	9 頁
12	収入事務処理状況調べ	10 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	13 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	14 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	15 頁
16	債務負担行為の状況調べ	15 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	15 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	18 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	18 頁
19	財産に関する調べ	18 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	18 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	

21	借受不動産明細調べ	18頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	19頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	19頁
24	寄附物件の受納状況調べ	19頁
25	備品の処分状況調べ	19頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	19頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
27	貸付金等状況調べ	19頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
28	職員旅費の執行状況調べ	20頁
	(1) 旅行同の事前承認	
	(2) 旅費概算払の精算等	
	(3) 旅費の計算	
	(4) 旅費の適正執行の取組状況等	
○	意見、要望等	20頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし
- (2) 監査意見 該当なし
- (3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係（担当）名	課の主な所掌事務
県民課	県民の声担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県政に対する提案、意見、苦情等の処理に関すること。</li> <li>・ 不当要求行為等の対策に関すること。</li> </ul>
	県民参画・情報公開担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民意を県政に反映させるための施策の企画及び調整に関すること。</li> <li>・ 県民参画基本条例に関すること。</li> <li>・ 情報公開に係る事務に関すること。</li> <li>・ 個人情報保護に係る事務に関すること。</li> <li>・ 行政手続に係る事務に関すること。</li> </ul>

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	29.4.1 現在	28.4.1 現在	29.4.1 現在	28.4.1 現在	29.4.1 現在	28.4.1 現在	29.4.1 現在	28.4.1 現在	
定員	12	12					12	12	
現員	(4) 13	(4) 13	( )	( )	( )	( )	(4) 13	(4) 13	( )内は育児休業1人、 派遣職員3人で内数 派遣元：テック西日本
過不足(△)	1	1					1	1	とっとり元気戦略課 本務
臨時職員	0	0					0	0	
非常勤職員	2	2					2	2	一般事務1人 事務補助1人

5 役付職員の調べ

(平成29年 7月 1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
県民課長	中西 朱実	11月	
課長補佐（総括）	澤 弘一	3月	
課長補佐 （県民の声担当）	小谷 宏樹	1年 3月	
課長補佐（県民参画・ 情報公開担当）	田崎 直幸	3月	

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財 源 内 訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
県民の声推進費	4,151		11	4,140

将来ビジョン  
政策項目

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

県政に対する提言、要望、苦情等を広く県民から募集し、行政への県民参画を推進するとともに、県民からの提案、意見を積極的に施策に反映する。

(イ) 事業の実施状況

【平成28年度の受付件数】

受付件数	意見件数
1,611件	3,205件
(前年度 1,390件)	(前年度 2,858件)

※受付件数：1枚の書面に複数の意見等が記載されていても1件とカウントする。  
 ※意見件数：1枚の書面に複数の意見等が記載されている場合や、1つの意見等が複数の所属に関わる場合などの延べ件数。

【県民の声の受付状況】

電話	電子メール	専用HP	郵便	来庁	ファクシミリ	合計
501件	419件	394件	195件	80件	22件	1,611件

- ・受け付けた1,611件のうち意見者に回答した件数：616件
- ・ホームページに掲載した件数：466件

【分野別の意見数】

①大雪	②県職員の対応等	③鳥取県中部地震	④道路整備・維持管理	⑤県立施設
318件	171件	167件	138件	92件

【多く寄せられた意見項目及び受付件数】

- ①平成29年1月・2月の大雪(立ち往生、除雪、危機管理) 129件
- ②平成28年鳥取県中部地震 74件
- ③県立美術館構想 42件
- ④ポケモンGO(鳥取砂丘スナホ・ゲーム解放区) 32件 など

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

平成11年から始まった「県民の声」制度の認知度、ニーズ等を的確に把握し、「県民の声」制度の更なる充実に取り組むため、広聴制度に関する県政参画電子アンケートを実施し、改善に取り組んだ。

○ホームページの改善

「県民の声」の最新情報を一目でわかりやすく伝えるため、県の対応・取組状況(回答)が掲載されてからおおむね2週間程度分を「新着情報」として新たな枠を設け、最新の情報をいち早く閲覧できるようにした。

○制度の周知

幅広く「県民の声」制度を含む広聴制度の周知を図るため、「あなたも私もみんなが主役」と題して「県政だより3月号」に特集を掲載した。

また、幅広く県民の声を募集するため、応募用紙が県民の目に留まるようデザインを一新するとともに、若い世代の方からの意見等を募集するため、県内の4大学に新たに配架した。（鳥取大学、公立鳥取環境大学、鳥取看護大学、鳥取短期大学）

○データベースの改善

各部局が回答作成の際に使用している「県民の声進行管理データベース」を一部改修し、決裁の迅速化及び各部局担当者の事務の軽減を図った。（次の確認者へ「確認依頼」を行う自動メール送信機能の追加等）

ウ 成 果

平成28年度は1,611件の意見が寄せられた。

それに対し、平成29年度当初予算及び平成28年度補正予算で44事業を計上、予算以外でも58意見の施策改善を図ることができた。

○予算への反映の例

- ・「とっとりで待っとなります」IJUターン事業（鳥取県版ワーキングホリデーの取組による県外からの学生の受け入れ）
- ・身体障害者補助犬啓発事業（広報等による啓発及び啓発講演会の開催）
- ・産休等代替職員費補助金、低年齢児受入施設保育士等特別配置事業、保育サービス多様化促進事業（保育士等の処遇改善）

○予算以外の施策への反映の例

- ・コカ・コーラウエストスポーツパーク県民体育館のWi-Fiエリアを拡大するため機器の更新をした。
- ・県民の声の意見及び対応結果を庁内掲示板等に掲示していたが、掲示だけではなく、簿冊も備えつることとした。
- ・年賀状のデザインに「とっとりで待っとなります」のロゴを記載したトリピーのイラスト入りの年賀状を広報課のホームページで公開し、一般の方がダウンロードできるようにした。

エ 課 題

より多くの県民の方に「県民の声」制度を認知していただけるよう、積極的に周知を図るとともに、引き続き、寄せられる意見に真摯に対応していく必要がある。

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財 源 内 訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
広聴実施事業(パブリックコメント・県参画電子アンケート等パートナー県政推進会議・出前説明会)	15,434		8	15,426

将来ビジョン

政策項目

(概要)

【パブリックコメント・県参画電子アンケート等】

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

県の主要施策や重要な条例等の立案にあたり、趣旨や内容を広く県民に公表して意見を求めるほか、登録会員に対してインターネットを利用したアンケート調査等を実施して意見を求め、迅速に集計することで県民の意向を速やかに把握するとともに、県民の県政参画へ促進を図る。

(イ) 事業の実施状況

項目	パブリックコメント	電子アンケート	無作為抽出アンケート
実施件数	18件(前年度23件)	14件(前年度10件)	1件(前年度0件)
意見等状況	意見件数 636件 (前年度 567件)	平均回答率80.4 (前年度82.0%)	回収率 48.6% (1,334/2,746)
主な実施テーマ	・新警察署(現八橋警察署)の名称(136件) ・鳥取県人権施策基本方針の第3次改訂(83件) ・保育士の配置基準の弾力化(69件)	・地球温暖化防止活動 ・鳥取県の広聴制度 ・鳥取県森林環境保全税 ・家庭内保育への行政支援	県民意識調査の実施(鳥取県の政策に関する県民意識調査)

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

県政参画電子アンケートにおいて、若年層の会員獲得のため、公立鳥取環境大学の履修ガイダンス等で直接告知するなど、積極的に周知を行った。

ウ 成果

・パブリックコメントでいただいた意見のうち、128件を政策等に反映した。

(内訳：反映した=128、既に盛り込み済=216、今後の課題=173、対応できない=48、その他=71)

・県政参画電子アンケートにおいて、若年層の会員が増加し、より幅広く意見を聴取することが可能となり、県民の県政参画を促進することができた。

・無作為抽出アンケートにより、行政が婚活事業を実施することに対して、県民が一定の理解をしていることが明らかになり、予算要求時の資料として活用され、次年度新規事業に結びついた。

エ 課題

・パブリックコメントにおいては、多くの県民の方に関心を持ち参画していただけるよう説明会の開催や電子アンケートとの併用などについて、引き続き関係課に周知していく必要がある。

・無作為抽出アンケートにおいては、施策に反映できるよう、実施時期の早期化等を図る必要がある。



## (概要)

## 【パートナー県政推進会議】

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

「県政は県民のパートナー・地域のパートナー」であることを原点として制定した県民参画基本条例の理念を具体化し、パートナー県政の実現を目指す。

## (イ) 事業の実施状況

第1回 (H28. 8. 21(日) 13:00～15:00 ホテルモナーク鳥取)

第2回 (H28. 11. 13(日) 15:00～17:00 鳥取県立図書館 大研修室)

意見交換テーマ：鳥取県の元気づくり施策の展開

## イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

幅広い分野の意見等が聴ける委員の人選に配慮した他、出された意見等について施策等へ反映させられるよう事業担当課等へのフォローを行った。

## ウ 成果

会議で出た意見等を担当部署に繋げ、施策検討に反映させることで、県民による県政参画を推進することができた。

## エ 課題

掘り下げた意見交換、施策への反映となるようフォローの仕方等を工夫する必要がある。

## (概要)

## 【出前説明会】

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

県が重点的に取り組んでいる事業や県民の関心が高い課題などについて、県職員が県民の集会等に出向いて説明し、県民の県政に対する理解の促進を図るとともに、県民の生の声を聴いて施策に反映させる。

## (イ) 事業の実施状況

・実施テーマ数 251 (H27:238)

・開催回数 387回 (H27:434回)

・主な実施テーマ 選挙権、男女共同参画、食品衛生、ユニバーサルデザイン等

## イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

県民がテーマを選びやすくするため、引き続き、各課においてテーマを幅広く設定した。

## ウ 成果

重点事業や県民の関心が高い課題について直接説明するとともに、県民の生の声を聴き、県民による県政参画を推進することができた。

## エ 課題

出前説明会で寄せられた意見も「県民の声」に登録する必要があることを庁内に周知し、県政へ反映させるよう対応する必要がある。

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
情報公開・個人情報保護制度実施事業	501		140	361

将来ビジョン

政策項目

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

個人情報の保護を図るとともに、公文書の開示のほか、必要な情報を積極的に提供し、県の諸活動を県民に説明する責務を全うすることにより、県民参加による開かれた公正な県政の推進に資する。

(イ) 事業の実施状況

○公文書の開示決定(平成28年度)

区分		公文書開示	個人情報開示
公文書開示請求件数		145件	61件
処理件数	全部開示	106件	23件
	部分開示	31件	36件
	非開示	0件	0件
	不存在	8件	2件
	開示請求拒否	0件	0件
	取下げ	2件	0件
	その他	0件	0件

※ 開示請求件数と処理件数の計が異なるのは、1件の請求に対して2つ以上の開示決定等を行ったものがあるためである。

○情報公開制度・個人情報保護制度の普及・啓発

- ・ 条例の運用状況を鳥取県公報に登載した。
- ・ 開示請求の状況をホームページで公開した。
- ・ 機会を捉えて職員等を対象として制度の研修を行った。

○審議会開催状況

- ・ 鳥取県情報公開審議会 : 1回開催
- ・ 鳥取県個人情報保護審議会 : 1回開催

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

個人情報の保護に関する法律及び行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律の一部が改正され、個人情報の定義の明確化が行われたこと、行政機関等が保有する個人情報を加工して特定の個人を識別することができないようにした非識別加工情報を民間事業者に提供するための仕組みが設けられたこと等に伴い、鳥取県個人情報保護条例及び鳥取県情報公開条例の一部を改正した。

ウ 成果

ホームページによる情報発信や任意提供(開示請求によらない軽易な方法による情報提供)等による積極的な情報公開を推進した結果、公文書開示請求件数は、平成19年度の718件をピークに減少傾向にあった。平成28年度は、前年度比101%、件数にして1件増加し、ほぼ横ばいだが、引き続き積極的な情報公開に努めたい。

また、各種研修会等を通じて職員等に情報公開制度・個人情報保護制度に対する理解・認識を深めることができた。

※任意提供制度とは、平成19年9月に制度化したもので鳥取県情報公開条例第34条に基づき、公文書の内容等を勘案し、開示請求によらなくても提供できるものは、任意で提供し、県民が必要とする情報を積極的に公開・提供することにより県民参画による開かれた公正な県政の実現を目指すもの。

○公文書開示請求件数（平成27年度）

（単位：件）

鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
144件	1,652件	1,313件	2,630件	2,941件

#### 工 課 題

- ・情報公開制度に関する職員の理解を、より一層高める必要がある。
- ・昨年度は個人情報の流出事故が13件（書類の誤配布・誤送付・紛失等）発生しており、引き続き個人情報漏洩防止や個人情報に配慮した職場環境改善、職員への意識啓発を進めていく必要がある。
- ・非識別加工情報の提供制度を円滑に運用していく必要がある。

7 決算調書

一般会計(歳入)

(単位:円)

区分	科目	予算現額			調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額					
歳入	入	184,000	0	0	103,085	88,940	C	14,145	
	合計	184,000	0	0	103,085	88,940	0	14,145	
	計				184,000				

一般会計(歳出)

(単位:円)

区分	科目	予算現額			決算額	決算額の内訳		翌年度繰越	差引増減額	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額		本庁	出納機関			
歳出	広報費	29,847,000	△ 2,336,000		24,772,219	24,772,219		2,738,781	A-B-C	
	文書費	971,000	△ 470,000		237,542	237,542		263,458		
	合計	30,818,000	△ 2,806,000		25,009,761	25,009,761	0	3,002,239		
	計				27,511,000					
	計				501,000					

## 8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名 (目 名)	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不用額
総合受付等運営費	7,926,000	7,166,812		759,188	
広聴実施事業	15,434,000	13,738,464		1,695,536	配当替先広報課で執行 役務費 3,849,120 使用料及び手数料15,882
県民の声推進費	4,151,000	3,866,943		284,057	
目 計	27,511,000	24,772,219	0	2,738,781	
情報公開・個人情報保護制度実施事業	501,000	237,542		263,458	
目 計	501,000	237,542	0	263,458	
合 計	28,012,000	25,009,761	0	3,002,239	

## 9 予備費の充用調べ

該当なし

## 10 繰越関係調べ

## (1) 継続費通次繰越調べ

該当なし

## (2) 繰越明許費調べ

該当なし

## (3) 事故繰越調べ

該当なし

## 11 収入証紙取扱額調べ

該当なし

1 2 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

該当なし

(3) 手数料

該当なし

(4) 財産収入

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	細節							
物品売払	物品売払収入		177	179,030	179,030	0	0		
収入	計(節)		177	179,030	179,030	0	0		
	本庁執行分計(目)		177	179,030	179,030	0	0		
	出納機関執行分計(目)								
	目計		177	179,030	179,030	0	0		
	合計		177	179,030	179,030	0	0		

注1 本庁で執行したもののについて、細節ごと(細節の設定がない場合は節ごと)に記載すること。

2 「件数」欄は、徴収決定を行った収入調書の内訳件数の合計を記載すること。(収入調書の件数を記載しないこと。)

3 出納機関の執行分については、目ごとにまとめて記載することとし、執行した出納機関の名称を「備考」欄に記載すること。

4 「目」、「節」ごとに「計」を付けること。

5 この表の「合計」欄の額は、歳入決算調書の額と一致する。

(5) 寄付金

該当なし

## (6) 諸収入

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	細節							
雑入	雑入	コピー収入	145	96,411	80,986	0	15,425	鳥取県情報公開条例	
		非常勤職員雇用保険料	0	0	0	0	0		
		計(節)	145	96,411	80,986	0	15,425		
		本庁執行分計(目)	145	96,411	80,986	0	15,425		
		出納機関執行分計(目)				0	0		
		目計	145	96,411	80,986	0	15,425		
		合計	145	96,411	80,986	0	15,425		

\*H28の収入未済額の決算数値は14,145円。差額の1,280円は4月中に納入済。

(7) 現金の取扱状況  
ア 現金取扱状況

(単位：円)

収入科目(節)	収入済額	備 考
物品売払収入	179,030	刊行物売払収入、ピンバッジ売払収入
雑 入	41,300	公文書・個人情報複写代金
合 計	220,330 (266件)	

イ つり銭の状況

(平成29年3月31日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)	17,800円
--------	---	----------	---------



13 税外収入未済額調べ

(単位：円)

区分	過年度				現年度分			未収理由				
	前年度 以前からの繰 越	左のう ちの収 入済額	不納欠 損額	収入 未済額 A	収入未済額の調定年度内訳	収入 済額	収入 未済額 B		収入未済 額計 A+B			
										25年度 以前	26年度	27年度
雑入	13,760	0	0	13,760	12,610	1,150	0	96,411	80,986	15,425	29,185	開示文書とともに納入通知を送るも債務不履行
雑入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計(節)	13,760	0	0	13,760	12,610	1,150	0	96,411	80,986	15,425	29,185	
本庁執行分計(目)	13,760	0	0	13,760	12,610	1,150	0	96,411	80,986	15,425	29,185	
出納機関執行分計(目)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
目計	13,760	0	0	13,760	12,610	1,150	0	96,411	80,986	15,425	29,185	
合計	13,760	0	0	13,760	12,610	1,150	0	96,411	80,986	15,425	29,185	

1 4 未収金回収促進のための取組状況調べ

収入科目及び金額		目	節	細 節 (又は種別)	収入未済額 (円)			
		雑入	雑入	コピー収入	15,425			
債権管理事務取扱要領の作成の有無			・作成済 (H 年 月作成 (改正)) ・ <b>未作成</b> (未作成の場合、その理由) 金額が少額のため。					
債権分類の実施 (未納者の分類を行っているか) (要領等で分類区分、考え方を定めた部分の写しを添付すること。)			・実施済 ・ <b>未実施</b> (未実施の場合、その理由) 金額が少額のため。					
区分	相手方	相手の状況	実人数	督促状発行	催 告	臨 戸 訪 問	分納件数	回収委託
現年度分	個人	-	1人	1人	・文書 1人 ・電話 1人	1人	人 -	-
					・文書 ・電話			
過年度分	個人	-	6人	/	・文書 5人 ・電話 5人	×	-	-
					・文書 ・電話			
(上記以外の取組)								
(取組の効果)								

15 税外収入不納欠損額調べ  
該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況		当該事業の 契約額等	執行(支出)状況				備考	
		議決 (議決・議決別)	期間		限度額	債務負担行為の期間				合計 A+B
						27年度 までの 執行額	28年度 執行額	29年度以降の 執行予定額		
平成28年度 県庁舎総合 受付案内等 業務委託		平成27年 11月	平成28年 度から平 成30年 度まで	円 23,866,000	円 0	円 5,579,001	円 12,914,588	円 19,031,143	円 22,864,342	
合 計										

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金  
該当なし

(2) 補助金  
該当なし

(2-2) 補助金 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)  
該当なし

(3) 交付金  
該当なし

## (4) 委託料

(単位：円)

予算科目 (目)	国単 の別	委託料の 名称	委託契約 の相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	契約年月 日	契約額			契約 期間	契約形態	支出 区分	
広報費	単	鳥取県庁総 合受付窓口 に係る派遣 労働者派遣 業務	テルウェ ル西日本 株式会社	1,259円/時	(28.4.1) 1,021円/時	28.4.1 ～ 31.3.31	28.1.25 (免除)	31.3.31	精	28.5.16 他	5,579,001	ID:15-00143934
広報費	単	「電子ア ンケ トシ ステ ム」 (i-entry) 」 利用・保 守管理	ナ ア ジ コ ミ ユ ニ ケ ン ズ 株 式 会 社	1,360,800	(28.4.1) 1,360,800	28.4.1 ～ 29.3.31	28.3.22 (免除)	29.3.31	精	28.5.27 他	1,247,400	ID:15-00174912 社名変更：株式 会社スカラコミ ュニケーション ズ (随契理由) ・県が必要とす る仕様を満た すアソケートの システムの提 供を行って いる業者で、昨 年度から引き 続き業務委託 すること が適当 であるため。

広報費	単県	アンケートと 設計・分析手 法研修業務 委託	株式会社 マーケティング研 究協会	676,000	(28.7.14) 675,120	28.9.6 ～ 28.9.7	28.7.11 (免除)	28.9.7	精	28.10.3	675,120	ID:16-00054197
広報費	単県	平成28年度政 鳥取県に関する 県民意識調 査業務委託	株式会社 情報サー ビス鳥取	1,949,400	(28.10.11) 1,944,000	28.10.11 ～ 29.1.31	28.10.7 (免除)	29.1.31	精	29.2.17	1,944,000	ID:16-00094642 (随契理由) ・早期に調査 結果をまとめ る必要があっ たことに加え 、調査に関 して対象者の 抽出作業か ら、調査票の 配布、結果の 集計分析を一 連の業務を請 け負う者が県 内に他に無か ったため。
予定価格が50 万円未満のも の											130,100	研修委託
本庁執行分計											9,575,621	
目計											9,575,621	
合計											9,575,621	

(4-2) 委託料 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

18 工事請負費調べ

該当なし

18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）

該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成29年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	3,344円	15,894円	14,886円	4,352円	
図書カード	0円	450,860円	450,860円	0円	
収入印紙					
収入証紙					
タクシークーポン券					
鉄道バスプリペイドカード					
合 計	3,344円	466,754円	465,746円	4,352円	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成29年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
30枚	0枚	2枚 3,240円	28枚

(3) 基 金

該当なし

(4) 債 権

該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

該当なし

21 借受不動産明細調べ

該当なし

2 2 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ  
該当なし

2 3 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ  
該当なし

2 4 寄附物件の受納状況調べ  
該当なし

2 5 備品の処分状況調べ  
該当なし

2 6 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ  
(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ  
該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
28年6月9日	・有      (・無)		

2 7 貸付金等状況調べ  
該当なし

28 職員旅費の執行状況調べ

(1) 旅行向の事前承認

旅行総件数	旅費システムで 発令日が出発日 より遅い件数 ①	①のうち履歴で 事前承認が確認 できた件数 ②	①のうち②以外で 緊急等特別な理由 があった件数 ③	特別な理由もなく事前 承認がされていない件 数 (①-②-③)	備 考
29	2	0	2	0	

(2) 旅費概算払の精算等

ア 概算払の精算が旅行完了日の翌日から2週間以上経過しているもの（零精算を除く）…………… ( 件中 件)

イ 精算払が旅行完了日の翌日から30日以上経過しているもの…………… ( 29件中 4件)

(3) 旅費の計算

該当なし

(4) 旅費の適正執行の取組状況等

該当なし

○ 意見、要望等

該当なし









2017/04/01 日現在

現在の編集可能者(ローマ字): 表示!

カイゼン推進員: 澤 弘一 課長補佐

県民課長 中西 朱実(7751)  
 課長補佐 澤 弘一(7752)  
 課長補佐 田崎 直幸(7753)  
 課長補佐 小谷 宏樹(7025)

課長補佐(庁内電話 7752)

分担事務	主 査	副 査
1 県議会に関すること。 2 文書管理に関すること。 3 課内の予算、決算(とっとり元気戦略課が行う事務を除く。)の総括に関すること。 4 各担当事務の総括に関する事及び各担当の所管に属さないこと。 5 課内の業務改善に関する事。	澤課長補佐 (7752)	田崎課長補佐 小谷課長補佐

県民の声担当

(庁内電話 小谷課長補佐:7025、山本係長:7026、和久田係長:7025、岡本非常勤7756)

分担事務	主 査	副 査
1 県民からの意見等(商工労働部、八頭総合事務所、日野振興センター、会計管理者、議会事務局、企業局、各種委員会、警察本部)についての調整に関する事。 3 相談窓口の案内に関する事。	小谷課長補佐 (7025)	山本係長 和久田係長
1 県民からの意見等(元気づくり総本部、危機管理局、総務部、観光交流局、福祉保健部、農林水産部、中部総合事務所)についての調整に関する事。 2 県民の声の処理のとりまとめに関する事。 3 一定の公職にある者からの提言、要望、意見等に関する事。	山本係長 (7026)	小谷課長補佐
1 県民からの意見等(地域振興部、生活環境部、県土整備部、東部事務所、西部総合事務所、病院局、教育委員会、各種委員会)についての調整に関する事。 2 県民の声データベースシステムに関する事。 3 不当要求行為等に係る対策の総括に関する事。 4 県民の声募集用紙の配架に関する事。	和久田係長 (7025)	山本係長
1 不当要求行為等への対策に関する事。	岡本非常勤 (7756)	小谷課長補佐 和久田係長

県民参画・情報公開担当

(庁内電話 澤課長補佐:7752、田崎課長補佐:7753、岸本係長:8260(内専)、見生係長:7848  
 中原係長:8261(内専)、総合受付窓口:7997、7998、7999)

分担事務	主 査	副 査
1 県民参画・情報公開担当の総括に関する事。 2 県民参画基本条例の円滑な施行に関する事。 3 パブリックコメント事業に関する事。 4 公益通報に関する事。	澤課長補佐 (7752)	見生係長 中原係長
1 パートナー県政推進会議(とっとり元気戦略課共管)に関する事。 2 伸びのびトーク(とっとり元気戦略課共管)に関する事。 3 県民参画基本条例の啓発に関する事。 4 出前説明会事業の調整に関する事。 5 庶務に関する事(とっとり元気戦略課が行う事務を除く)。	見生係長 (7848)	澤課長補佐 中原係長
1 とっとり創生若者円卓会議に関する事。 2 各種アンケートの実施に関する事。 3 県庁見学に関する事。 4 県民課ホームページの管理に関する事。	中原係長 (内専8261)	澤課長補佐 見生係長 和久田係長
1 情報公開担当事務の総括に関する事。 2 個人情報保護制度に関する事。 3 個人情報保護審議会、情報公開審議会に関する事。 4 条例及び規則等の制定及び改廃に関する事。 5 行政手続条例に関する事。 6 審議会等の公開に関する事。	田崎課長補佐 (7753)	岸本係長 中原係長
1 情報公開事務に関する事。 2 知事の資産公開に関する事。 3 特定秘密保護法の情報収集に関する事。 4 出資法人の情報公開に関する事。	岸本(亮)係長 (内専8260)	田崎課長補佐 中原係長
1 県庁舎の総合受付案内に関する事。 2 県民室情報コーナーに関する事。	宮脇派遣職員 石本派遣職員 小林派遣職員 (7997) (7998) (7999)	澤課長補佐 見生係長 安田非常勤
1 県政参画電子アンケートに関する事。 2 県庁見学に関する事。 3 文書の收受に関する事。 4 ビンバッジ、刊行物の有償頒布に関する事。 5 開示請求の受付に関する事。 6 その他課の業務の補助に関する事。	安田非常勤 (7761)	岸本係長 見生係長 中原係長

配席図

# 平成28年度工程表

## 【組織・責任者】

部局名	部局長名	所属名	所属長名	所属のミッション
元気づくり総本部	部長 小倉誠一	県民課	中西朱実	広聴機能を充実し、県民の参画による県政を推進する。情報公開による県政の透明性を確保する。個人情報保護の徹底を図る。

## 1 政策内容を目標

### (1)政策内容

透明度全国ナンバーワン県庁の堅持

#### ●上記の「政策内容」を担当する担当名

県民参画・情報公開担当

### (2)今年度の目標

とりネットを利用して、公文書の情報を提供する等のシステムを開発する。

### (参考)該当する長期的目標

政策項目	元気づくり総合戦略	将来ビジョン	環境イニシアティブプラン	アクションプラン(教育振興基本計画)	その他
政策項目に該当	総合戦略に該当	将来ビジョンに該当	環境イニシアティブプラン	アクションプランに該当	その他に該当

## 2 測定指標

測定指標なし

## 3 目標を実現するための主要事業・主要制度

主要事業・主要制度	事業概要
1 情報公開・個人情報保護制度実施事業 (事業費:971千円)	公文書開示請求に対しての適正な対応、情報公開審議会の運営等、情報公開条例の適切な運用を行う。 個人情報保護条例及び行政手続条例による個人情報保護制度及び行政手続制度の円滑な運用を行うとともに、より一層の制度周知を行い、職員及び事業者等の意識啓発に努める。

## 4 評価(今年度の目標に対する評価)

### 中間評価(9月入力)

#### ■中間評価(9月入力)

進捗評価  (予定どおり)

#### ■取組と成果(中間評価で入力→最終評価時に追記・修正)

H28年度の取組	成果
公文書公開システムの構築内容等を検討する。	システムの構築については、費用対効果の面で疑問があること、また緊急性も低いことから、開発を見送る。
公文書開示請求への適切な対応やとりネットを利用した審議会等の会議情報、監査調書等の公表などを行い、情報公開に努める。	・条例の運用状況を鳥取県公報に登載した(H28.5.20)。 ・公文書開示請求の状況、審議会等の会議情報、監査調書等をホームページで公開した。
各種研修会等を通じて行政職員等に情報公開制度・個人情報保護制度等に対する普及・啓発に努める。	機会を捉えて行政職員等を対象として制度の研修を行った。 ・「情報公開と個人情報保護」(H28.4.14) ・「個人情報の適正な取扱い」(H28.4.25・26・27・28) ・「債権管理と個人情報保護」(H28.4.25) ・「情報公開事務・個人情報保護事務」(H28.7.27) ・「個人情報保護について」(H28.9.7・8)

#### ■課題と今後の取組

課題	今後の取組(特に下半期の取組について)
情報公開の更なる推進	引き続き情報公開を推進するとともに、より県民に使いやすい情報提供ができるよう、情報公開制度の見直しを含めた検討を行っていく。

## 最終評価(3月入力)

#### ■最終評価(3月入力)

進捗評価  (予定どおり)

達成度の評価

10

評価理由

平成25年度以降は実施されていないが、全国市民オンブズマン連絡会議の実施する全国情報公開度調査において、平成22年度以降平成24年度まで3年連続で満点1位の評価を得ており、引き続き透明度の高い情報公開を行っている。

#### ■取組と成果

H28年度の取組	成果

公文書公開システムの構築内容等の検討を行った。	システムの構築については、費用対効果の面で疑問があること、また緊急性も低いことから、開発を見送ることとした。
公文書開示請求への適切な対応やとりネットを利用した審議会等の会議情報、監査調書等の公表などを行い、情報公開に努めた。	・条例の運用状況を鳥取県公報に登載した(H28.5.20)。 ・公文書の開示決定を行うとともに、開示請求の状況、審議会等の会議情報、監査調書等をホームページで公開した。 開示請求によらない積極的な情報提供を進めてきた結果、公文書開示請求の件数は、平成19年度のピーク時(718件)に比べて7分の1程度まで大きく減少している。 ○公文書開示請求件数:109件 ○個人情報開示請求件数:28件 (H28年度の件数。ただし、警察本部等の件数は集計中であり、含んでいない。))
各種研修会等を通じて行政職員等に情報公開制度・個人情報保護制度等に対する普及・啓発に努めた。	機会を捉えて行政職員等を対象として制度の研修を行った。 ・「情報公開と個人情報保護」(H28.4.14) ・「個人情報の適正な取扱い」(H28.4.25・26・27・28) ・「債権管理と個人情報保護」(H28.4.25) ・「情報公開事務・個人情報保護事務」(H28.7.27) ・「個人情報保護について」(H28.9.7・8) ・「情報セキュリティ及び個人情報保護について」(H28.11.1・2、H29.1.11) ・「個人情報保護制度」(H29.1.18、3.15) ・「条例改正説明会」(H29.3.13・14) 「情報公開制度」と「個人情報保護制度」の手続等をわかりやすく説明するパンフレットを作成し、ホームページへの掲示や県民室・総合事務所等へ配架した。

■課題と今後の取組

今後の課題	今後の取組
情報公開の更なる推進	より県民に使いやすく分かりやすい情報提供ができるよう、積極的な情報発信による情報公開の一層の推進を図っていく。

■所属長の確認欄

入力が完了したら、入力責任者(所属長)が入力確認ボタンを押してください。

計画作成(4月)	確認日:2016/04/05	確認者:課長 岸本 英夫
中間評価(9月)	確認日:2016/10/20	確認者:課長 中西 朱実
最終評価(3月)	確認日:2017/04/03	確認者:課長 中西 朱実

# 平成28年度工程表

## 【組織・責任者】

部局名	部長名	所属名	所属長名	所属のミッション
元気づくり総本部	部長 小倉誠一	県民課	中西朱実	広聴機能を充実し、県民の参画による県政を推進する。情報公開による県政の透明性を確保する。個人情報保護の徹底を図る。

## 1. 政策内容と目標

### (1) 政策内容

県民に開かれた県政の礎を確かなものとするため、県民参画基本条例の理念の下、県民の参画による県政を推進

#### ●上記の「政策内容」を担当する担当名

県民参画・情報公開担当、県民の声担当

### (2) 今年度の目標

県政参画電子アンケートの会員1,000名を目指し、担当職員を対象とした研修を充実するなど、施策立案の参考とするため、より効果的なアンケートとなるよう努める。

### (参考) 該当する長期的目標

政策項目	元気づくり総合戦略	将来ビジョン	環境イニシアティブプラン	アクションプラン(教育振興基本計画)	その他
政策項目に該当	総合戦略に該当	将来ビジョンに該当	環境イニシアティブプラン	アクションプランに該当	その他に該当

## 2. 測定指標

測定指標なし

## 3. 目標を実現するための主要事業・主要制度

主要事業・主要制度	事業概要
1 広聴実施事業(パブリックコメント、県政参画電子アンケート・無作為抽出アンケート等、パートナー県政推進会議、伸びのびトーク、出前説明会) (事業費:16033千円)	県政の様々な課題などについて県民の意向を確認し県政に反映するため、事前に登録していただいた会員の意見を聴取する電子アンケートの実施や住民基本台帳を利用した無作為抽出アンケート、広く県民の意見を聴取するパブリックコメントの実施県職員が県民の集会等に出向いて県民の関心の高い県政課題などについて説明し、県民の意見を聴く出前説明会を実施する。
2 県民の声推進費 (事業費:4383千円)	県民から寄せられる県政に対する意見・提言等を県民の声制度により幅広く受け止める。

## 4. 評価(今年度の目標に対する評価)

### 中間評価(9月入力)

#### ■中間評価(9月入力)

進捗評価  (予定どおり)

#### ■取組と成果(中間評価で入力→最終評価時に追記・修正)

H28年度の取組	成果
県の主要な施策や重要な条例等の立案にあたって、その主旨や内容などを公表(ホームページ、新聞広告、県や市町村の窓口での資料配付等)し、これに対する県民の意見募集を行っている。	県の主要な施策や重要な条例等の立案に当たり、その主旨や内容などを公表(ホームページ、新聞広告、県や市町村の窓口での資料配付等)し、これに対する県民の意見を求めた。これにより寄せられた県民の意見を考慮し、意思決定に反映した。 ○ 実施件数 7件 ○ 意見件数 682件 <実施テーマ> ・保育士の配置基準の弾力化について(子育て応援課) ・鳥取県人権施策基本方針の第3次改訂について(人権・同和対策課) ・第4次鳥取県男女共同参画計画について(女性活躍推進課) ・鳥取県犯罪のないまちづくり推進条例の一部改正について(くらしの安心推進課) ・防犯カメラの設置・運用に関する指針について(くらしの安心推進課) ・鳥取県支え愛交通安全条例について(くらしの安心推進課) ・鳥取県地域医療構想(案)について(医療政策課)
県民の意識・意向を県政に反映させるため、あらかじめ公募により登録された会員に対して、随時インターネットを利用したアンケート調査を実施している。	県政課題の意思決定過程において県政参画を進め、県民の意識・意向を県政に反映させるため、あらかじめ公募により登録された会員に対して、随時インターネットを利用したアンケート調査を実施した。 ○ 実施件数 8件 ○ 会員数 929人(平成28年9月末) ○ 平均回答率 82.3% <主な実施テーマ> ・県民の防犯意識について(くらしの安心推進課) ・鳥取県森林環境保全税に関するアンケート(森林づくり推進課) ・家庭内保育への行政支援に関するアンケート(子育て応援課) ・鳥取県地域医療構想に関するアンケート(医療政策課)
アンケート作成・分析能力向上のための職員向け研修の実施	行政職員(県・市町村)対象に「広聴能力向上研修」を実施(基礎編) 平成28年4月26日 参加者数:18人 (応用編) 平成28年9月6日～7日 参加者数:18人



■所属長の確認欄

入力が完了したら、入力責任者(所属長)が入力確認ボタンを押してください。

計画作成(4月)	確認日:2016/04/05	確認者:課長 岸本 英夫
中間評価(9月)	確認日:2016/10/20	確認者:課長 中西 朱実
最終評価(3月)	確認日:2017/03/31	確認者:課長 中西 朱実